

## オブザーバー聴講のご案内

2022年度

第1回 仏語圏アフリカ国内保健人材ネットワーク（LAF会）定例会

### 西アフリカ・ベナンの宗教と治療

Microsoft Teams によるオンラインセミナー

日時：2022年7月14日（木）17:30～19:00

※事前登録をお願いします。

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター（略称：NCGM）国際医療協力局では、2022年7月14日（水）17:30から19:00まで、2022年度第1回 仏語圏アフリカ国内保健人材ネットワーク定例会（L'amicale de la Santé en Afrique Francophone/通称：LAF会 ※Amical は友好会・親睦会、Santé は健康、Afrique Francophone はフランス語圏アフリカという意味です。）をオンラインで開催します。

◇

仏語圏アフリカ国内保健人材ネットワーク（LAF会）は、フランス語圏アフリカの健康について、日本語で語り合いたい人々の親睦会です。仏語圏アフリカで活動した経験のある方、現在活動されている方、これから活動をお考えの方、興味をお持ちの方々の連携を維持・強化しながら、情報交換を行うことを目的として、2010年に活動を開始しました。現在、メンバーは約350名で、医療関係者をはじめ、JICA（国際協力機構）関係者、開発コンサルタント、NGO関係者、大学や大学院の学生などが登録して参加しています。

◇

今回のテーマは「西アフリカ・ベナンの宗教と治療」です。講師は、東京外国語大学現代アフリカ地域研究センター特任研究員の村津 蘭氏です。

世界の多くの地域でいえることですが、アフリカもまた宗教と治療は緊密に結びついています。近年アフリカでは、キリスト教のペンテコステ・カリスマ系運動が急速に広まりつつありますが、その主要な実践の一つも治療実践です。

今回の発表では、西アフリカのベナン共和国の事例をもとに、病いの概念や宗教的な治療実践、病院との関係などを文化人類学的な視点から報告いただきます。

また、スマートフォンの普及で影響力を拡大するSNSの中で、宗教的治療の知識がどのようにやりとりされているかなど、現代的な動きにも言及いただく予定です。

※2022年度第1回 仏語圏アフリカ国内保健人材ネットワーク（LAF会）定例会の開催概要は、次頁の通りです。

## 2022年度

# 第1回仏語圏アフリカ国内保健人材ネットワーク（LAF会）定例会 西アフリカ・ベナンの宗教と治療

### ■開催概要

日 時 : 2022年7月14日（木）17:30~19:00

開催形式 : Microsoft Teams によるオンラインセミナー

テ ー マ : 「西アフリカ・ベナンの宗教と治療」

講 師 : 東京外国語大学現代アフリカ地域研究センター 特任研究員 むらつらん 村津 蘭氏

#### <プロフィール>

通信企業勤務、JICA ボランティア（ベナン・福祉センター勤務）を経て、京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究科博士一貫課程修了（博士・地域研究）。

ベナンの呪術、妖術、ペンテコステ・カリスマ系教会、在来信仰ヴオドゥンなどに焦点をあて、宗教人類学・医療人類学の視点から研究している。

また、宗教をテーマにした人類学的な映画製作にも携わる。

### ■オブザーバー聴講にあたって：

事前登録：下記アドレスに「LAF会オブザーバー聴講希望」と明記し、

- ① 所属（会社名・媒体名・部署名）
- ② お名前
- ③ Email

をご記入いただき、**7月8日（金）まで**にお送りください。  
Teams の招待メールを発行させていただきます。

**E-mail : koho@it.ncgm.go.jp**

※受講するために必要なパソコン、タブレット、スマートフォンなど通信機器、通信回線はご自身で  
ご用意ください。

### ※推奨環境

【ブラウザ】 Google Chrome（最新版） / Microsoft Edge（最新版）  
FireFox（最新版） / Safari（最新版）

【OS】 Android スマートフォン・タブレット : Android 8.0 以降  
iPhone・iPad : iOS 10 以降

パソコン / Windows : Windows 8.1 以降 Apple 製品 : Mac OS X 以降

### 【NCGM 国際医療協力局について】

NCGM 国立国際医療研究センター国際医療協力局は、グローバルヘルス分野における専門機関として、厚生労働省、外務省、国際協力機構（JICA）等の政府・関係機関や、世界保健機関（WHO）をはじめとする国際機関、大学・研究機関・学会等のアカデミア、さらには NGO や企業等の幅広いパートナーと連携し、低中所得国における技術協カプロジェクトへの専門家派遣、国内外の保健医療人材の育成のためのさまざまな講座や研修の提供、国際保健医療の研究、国際会議等を通じた政策提言など、低中所得国の医療や保健衛生の向上を図るためさまざまな活動を行っています。

### ★本件に関するお問い合わせ先

---

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター（NCGM）

国際医療協力局 広報情報課

昆 弘人  
こん ひろと

〒162-8655

東京都新宿区戸山 1-21-1

TEL : 03-3202-7181（代表）内線：2744

E-mail : [koho@it.ncgm.go.jp](mailto:koho@it.ncgm.go.jp)

<https://kyokuhp.ncgm.go.jp/index.html>